

洪水対策案 1（ダム主体案）について

■対策内容

- ・長良川県管理区間において、河道掘削、護岸、堤防整備などの河道改修を行う。
- ・ダムは亀尾島川に建設中の内ヶ谷ダムの既存計画に基づいた洪水調節を行う。
- ・亀尾島川及び、亀尾島川合流地点から下流の長良川沿川地域に治水効果がある。

■流量配分図

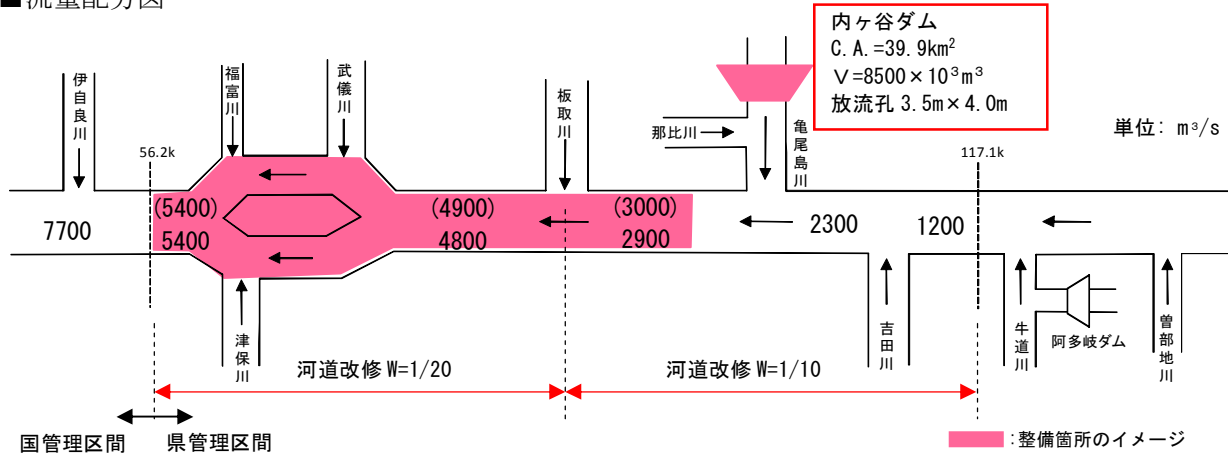


図-1.1 対象河道流量配分

■整備内容

【河道改修】

計画高水流量 (～77.0km) 4,800m³/s
(77.0km～) 2,900m³/s

【洪水調節施設】

内ヶ谷ダム 総貯水容量 約 11,500 千 m³

■長所

- ・内ヶ谷ダムは、河川管理施設として洪水調節効果を定量的に期待することができる。
- ・亀尾島川合流点(105.1km)から下流にかけ、一様に洪水調節を行うことができる。
- ・亀尾島川流域は、東に向い地形であり、長良川流域では降雨の多い流域であるため、洪水調節効果が期待できる。

■短所

- ・内ヶ谷ダムの流域以外で大雨が降った場合には、ダムの洪水調節効果が発揮されないこともある。

■概略事業費

総事業費 約 390.04 億円

- ・河道改修費 約 298.62 億円
 - 56.2～ 77.0km (約 242.13 億円)
 - 77.0～107.3km (約 56.49 億円)
- ・ダム建設残事業費 約 91.42 億円

※ダム建設残事業費は、分離費用身替り妥当支出法に沿って、洪水調節分の残事業費用を算出した。

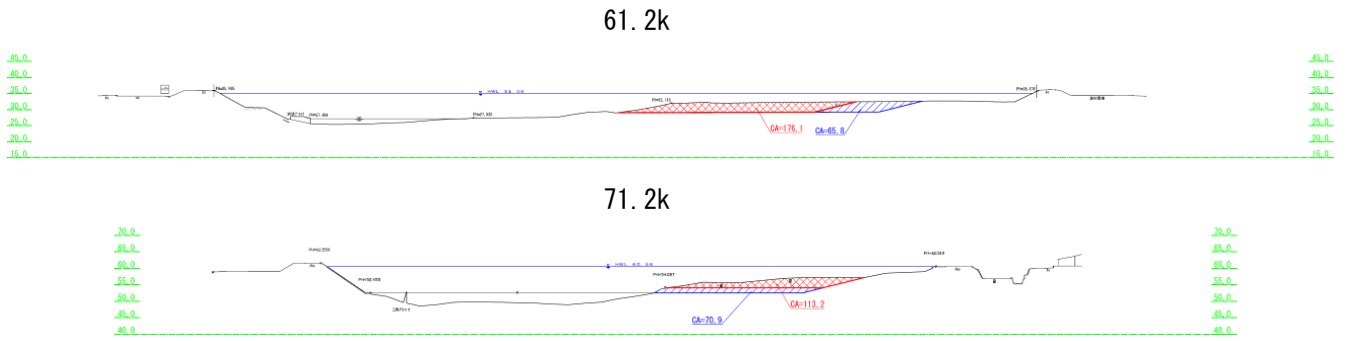


図-1.2 河道改修+ダム（内ヶ谷ダム）案 横断面図（※赤色範囲が整備イメージ）

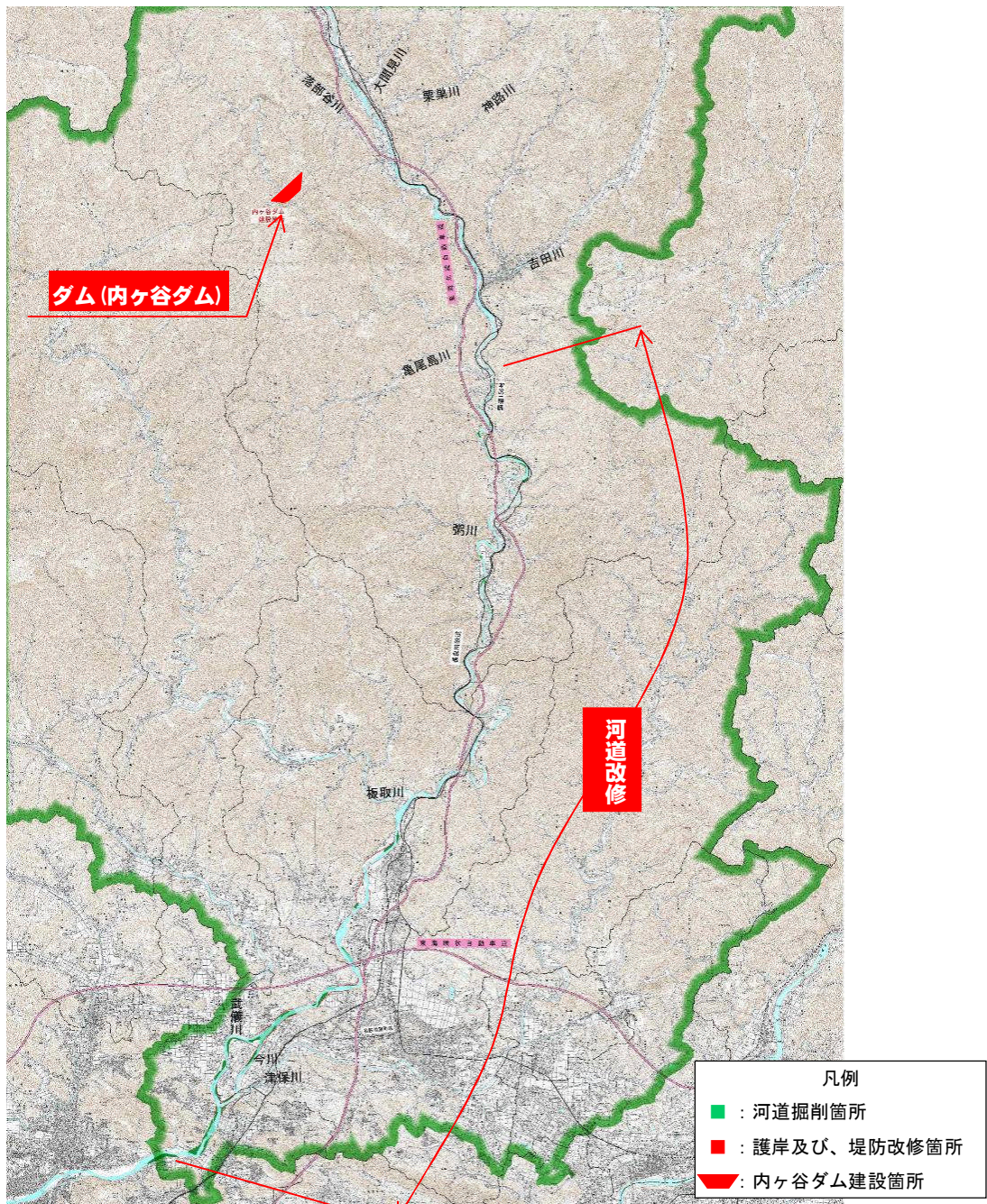
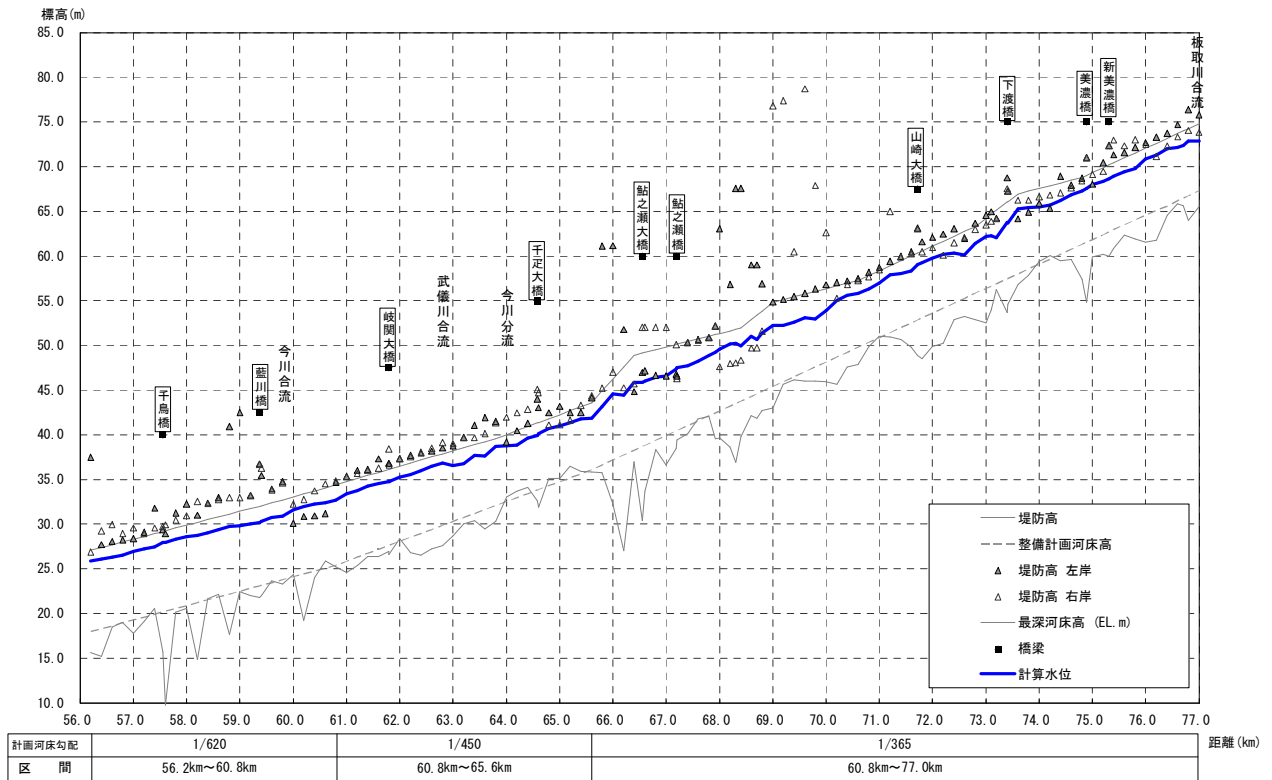
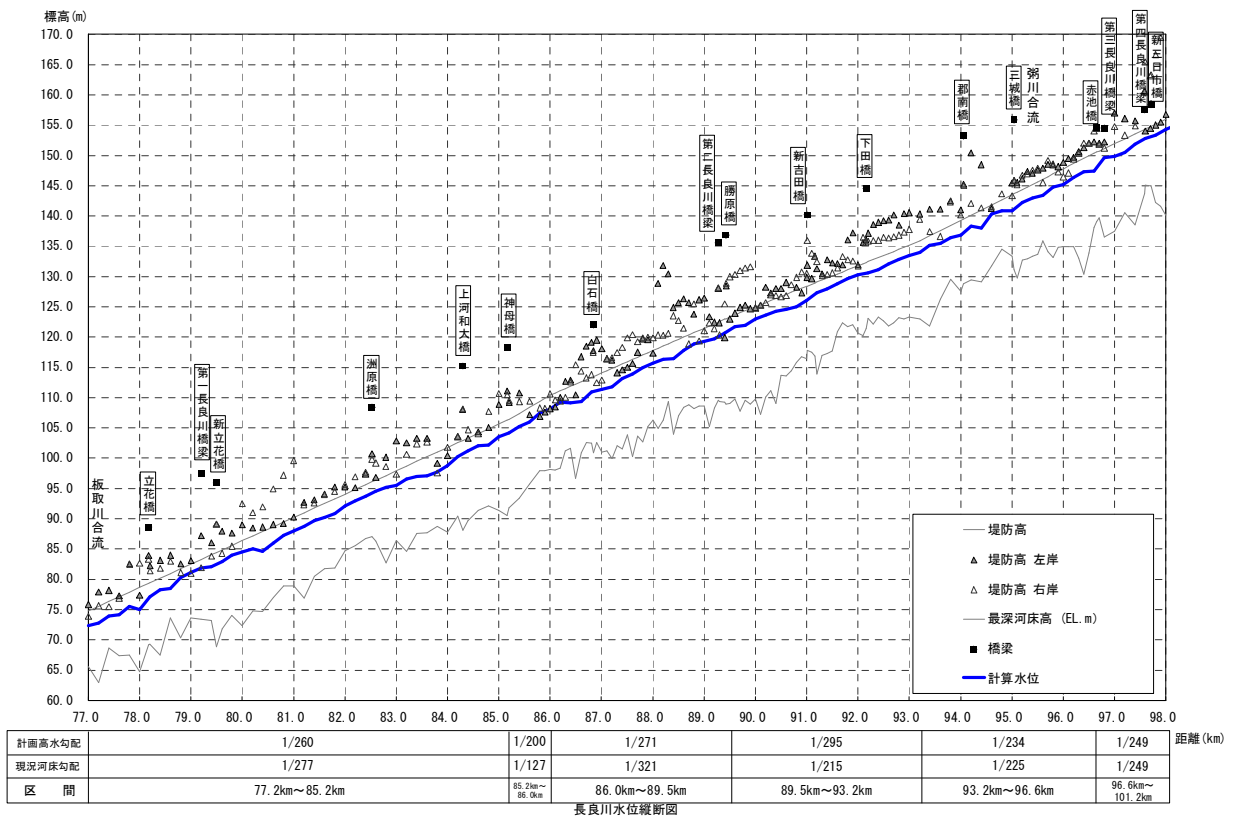


図-1.3 河道改修+ダム（内ヶ谷ダム）案 平面図



長良川水位縦断面図

図-1.4 河道改修+ダム（内ヶ谷ダム）案 縦断面図(56km~77km)



長良川水位縦断面図

図-1.5 河道改修+ダム（内ヶ谷ダム）案 縦断面図(77km~98km)

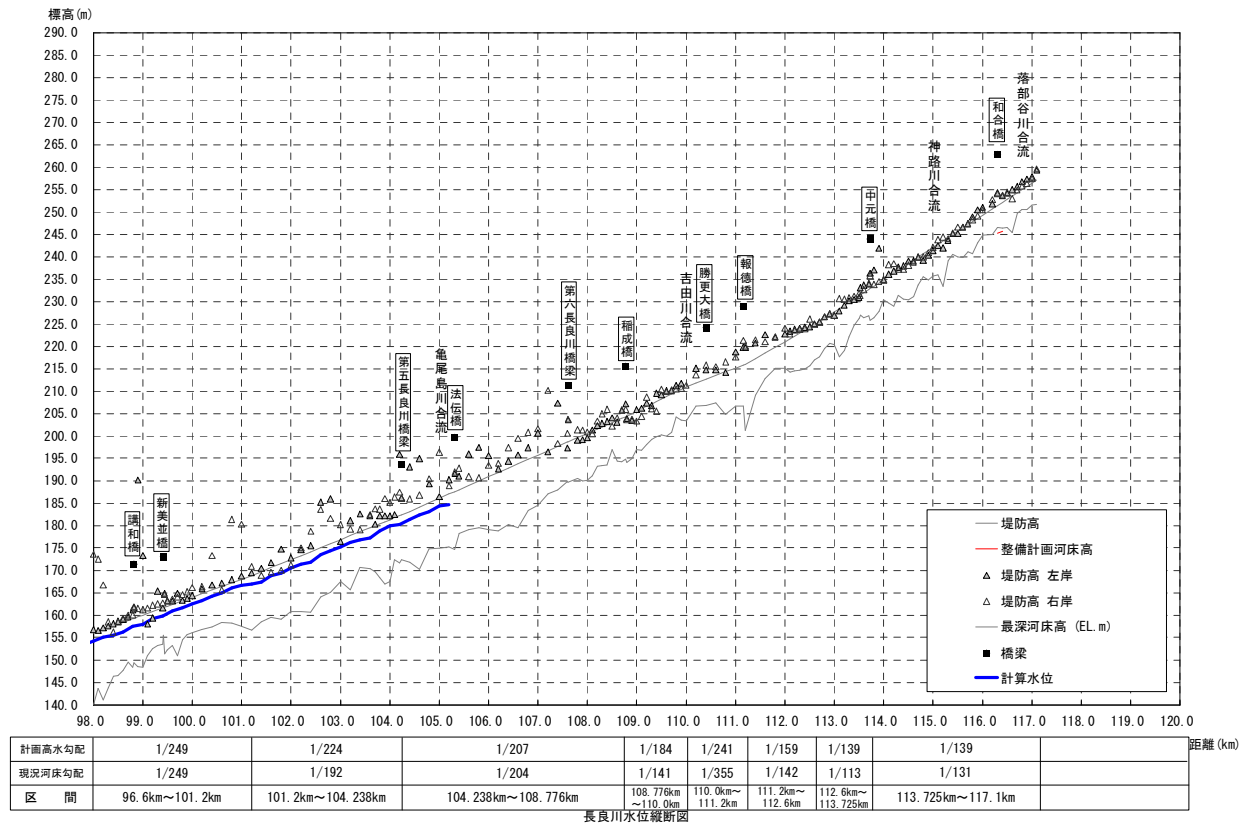


図-1.6 河道改修+ダム（内ヶ谷ダム）案 縦断面図(98km~117km)